

岐阜県家庭教育学級実践事例

講演会型+学校行事参加型(小学校)

学校名等	安八町立名森小学校
実施日時	令和7年11月13日(木)
会場	安八町立名森小学校
参加人数	1年生保護者 38名
学習課題(分野)	給食試食会・給食参観 (基本的な生活習慣)
運営者の願い	子どもたちが毎日どんな給食を食べているのか、どのような様子で食べているのかを知ってもらう機会になればと思い、計画しました。

学習の内容

<経緯>

昨年度実施し、保護者にも大変好評をいただいていたため、本年度も実施した。養護教諭にもご協力いただき、学校給食のことや栄養について講話していただいた。

<当日の流れ>

- 養護教諭の講話「学校給食について」「朝食の大切さについて」約30分
2年生の社会見学時に合わせて日にちを設定し、保護者の方が入れる教室を確保した。事前に栄養教諭と連絡を取り、講話内容や当日の献立などを確認した。
- 給食試食会 約30分
実際高学年が食べている量を提供していただき、味・量の確認もしていただいた。
保護者の方にも、給食当番を事前にお願ひし、実際に配膳していただいた。
- 給食参観 約40分
子どもたちの喫食の様子を参観していただいた。
- アンケート記入
今回の感想に加え、PTA 本部役員の方に伝えたいことも併せて記入していただいた。この意見は、月に1回ある合同委員会にて、会長に報告した。



<アンケートより>

- ・ 給食を試食すると、思っていたより薄味で驚きました。家での味付けも気をつけていこうと思い、とても良い学びとなりました。
- ・ 家ではあまり食べない野菜も、頑張って食べている姿を見て感動しました。
- ・ 子どもたちにも、改めて残さずありがたみをもって食べるよう伝えたいです。



養護教諭の講話

とても勉強になり、家庭での食事の見直しをするきっかけとなった。



給食参観

「子どもたちの学校での様子がわかり、安心しました」というご意見をいただいた。

家とは違う姿を見て、成長を感じてもらうことができた。